

## 教育プログラム・コースの概要

大学名等	福井大学大学院医学系研究科統合先進医学専攻				
教育プログラム・コース名	アレルギー研究者育成コース				
対象者	医学系研究科統合先進医学専攻大学院生				
修業年限（期間）	4年				
養成すべき人材像	アレルギー疾患の病態解明、新規診断・治療法開発を目指す研究マインドを有するアレルギー専門医				
修了要件・履修方法	<p>&lt;修了要件&gt;          共通科目18単位、選択科目12単位以上を修得し、アレルギー疾患に関する研究論文が学位審査に合格すること。北陸アレルギーセミナー、症例検討会への参加4回以上。          なお、器官再生医学部門の科目においては、今回の事業で新たに作成するe-learning科目との読み代えにより、修了要件の単位数に算入する。</p> <p>&lt;履修方法&gt;          e-learning教材、演習、TV会議による症例検討会、セミナー等で履修。</p>				
履修科目等	<p>&lt;共通科目&gt;          医科学基礎総論（4単位）、実験基礎演習（2単位）ほか2科目</p> <p>&lt;選択科目&gt;          器官再生医学部門の科目である成長発達病態学（2単位）、成長発達病態学演習（4単位）、呼吸循環器再生分子科学（2単位）、呼吸循環器再生分子科学（4単位）、アレルギー学特論（2単位）、アレルギー学特論演習（4単位）のほか、分野専門科目</p>				
教育内容の特色等（新規性・獨創性）	e-learningにより科目を履修し、アレルギー研究に必要な基礎・臨床の研究手法、論文作成法を習得する。北陸アレルギーセミナー、TV会議システムによる症例検討会等に参加し、アレルギー疾患の診療現場での問題点を把握し、研究へとつなげる。また、北陸難治アレルギーデータベースを活用し、臨床研究を実施する経験を積む。				
指導体制	福井大学大学院医学系研究科統合先進医学専攻先端応用医学コースのアレルギー各領域の教職員がアレルギーの臨床、基礎および研究について直接指導する体制をとる。				
教育プログラム・コース修了者のキャリアパス構想	リサーチマインドを持ったアレルギー専門医として、アレルギー性疾患の病態解明、新規診断法・治療法開発を目指した北陸発の研究を行う人材として大学病院を中心に、難治性アレルギー疾患、アレルギー難病の診療、研究に携わる。				
受入開始時期	2020年4月				
受入目標人数	対象者	2019年度	2020年度	2021年度	計
	大学院生	0	2	2	4
					0
					0
					0
	計	0	2	2	4

※教育プログラム・コースごとに作成して下さい。